



CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB

Weekly Report

地区テーマ

原点回帰を目指して

千葉東ロータリークラブ 第 1055 回例会 2015.4.6

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン
2790 地区ガバナー 宇佐見 透
第 3 分区 Aガバナー補佐 森島 弘道

会長 辻 修
幹事 吉田 朋令

四つのテスト唱和

言行はこれに照らしてから



真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

本日のお客様

辻会長のお客様 落合 豪 様
(千葉ジェッツ地域プロモーションスタッフ)

会長挨拶

辻 修 会長



みなさん、こんばんは

ロータリークラブでは世界共通で毎月特に力を入れる内容があり、今月は「雑誌月間」です。ロータリーで発行されている主な雑誌について調べてみました。

「ロータリーの友」はロータリーの友事務局で、地区では「ガバナー月信」をそれぞれ月間で発行しています。ロータリーの友は、ロータリージャパン共通で、1953年1月に創刊されています。ロータリ

ーの友を読むと国際ロータリーの最新情報を知ることができ、また、国内の他クラブの活動や状況を知ることが出来ます。ロータリーインターナショナルからの情報と、国内のロータリアンから送られてくる原稿や写真によって編集されています。会員がクラブの活動を送ることで、すべてではありませんが、原稿が掲載されます。

また、2014年1月号から、電子版の配信を始めました。現在はテスト段階で印刷版と電子版の双方を提供しています。電子版は次のアドレスで読むことが出来ます。<http://www.rotary-no-tomo.jp/>

世界および日本のロータリーの情報の確認、共有、そして新会員の勧誘等のために雑誌を利用いただけたらと思います。以上です。

幹事報告

吉田 朋令 幹事



- ◆ 来週(13日)の例会はソウルでの五福RC・ナムソルRCとの合同例会への振り替えとなります。この場所での例会はございません。
- ◆ 20日は市川シビックRCとの合同例会です。18:00~20:00までとなります。たくさんの方の参加を願います。

委員会報告

次年度幹事より

宍倉 壽夫 次年度幹事



- ◇ 関係者には連絡してありますが、4月29日に地区研修・協議会が開催されます
- ◇ 第3分区Aの次年度のガバナー補佐は千葉西RCの山本康昭会員です。次年度行事に関する行事調整会議というのがありました。その内容を紹介いたします。

- 分区ゴルフは11月6日東千葉CCで開催されます。
- 各クラブの周年行事は
千葉RC65周年
特に他クラブには連絡せず花見例会と兼ねて内輪で行う。
新千葉RC50周年
来年4月20日(水)を行う。
千葉西RC40周年
来年2月27日三井ガーデンホテルにて行う。
千葉東RC25周年
11月16日にニューオータニで行う。
- ボウリング大会は分区の行事としては行わない。 以上です

マルチプルポールハリスフェロー(4回目)



鳴海会員

P E T S 報告

武田 康 会長エレクト



Presidents elect Training Seminar

Be a gift to the world

3月28日(土)朝10時、桜木ガバナーエレクトの点鐘によりはじまりました。

そして、次年度国際ロータリー会長・K・R・ラビンドラン(スリランカ)氏のメッセージです。

私たちの人生には、いつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。世界が良い場所となるよう、人の為に何かしますか。それとも、インドの著名な詩人、ラビンドラナート・タゴールの言葉のように「楽器の弦の張り替えばかりしていて、肝心の歌を歌わずに」毎日を過ごしますか。

ロータリーの栄光は、まさにその「歌を歌う」道を見つける手助けをしてくれることにあります。人生で本当に大切なことに目を向け、私たち自身が世界への贈り物となる方法を見つけることで、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれるのです。

友人に何を求めるかを考えると、ほとんどの人は、高潔性、信頼性、思いやり、相性を挙げるでしょう。私たちが求める友人とは、必ずしも自分と似通った人ではなく、自分にはないものを持っている人、自分のいいところを引き出してくれる人です。ロータリーはその特徴を備えています。

ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけられます。

私たちも人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。した

がって、苦しんでいる人から目を背けずに、その苦しみを和らげてあげましょう。同情の言葉をかけるだけでなく、実際になにかしてあげましょう。社会から享受するだけでなく、社会に貢献しましょう。

2015-16年度の私たちのテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。

地位や身の上にかかわらず、才能・知識・能力・努力、そして献身と熱意など、だれでも与えることのできる何かをもっているはずです。私たちはロータリーを通じて、これらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に真の変化を起こすことができるはずです。

私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取ろうとしますが、この世を去るときにはすべてを残していきます。ロータリーを通じて私たちはいつまでも続く、本物の何かを残す事ができるでしょう。

私たちに与えられた時間は今です。この機会は二度と訪れるものではありません。

「世界へのプレゼントになろう」 です。

桜木ガバナーエレクトも言っておられましたが、仏教思想を根底にもつスリランカの人らしい、我々日本人も受け入れやすいテーマです。

本セミナーの位置付けは、ガバナーエレクトが地区組織会員の皆様に次期R1会長の活動方針を伝え、自分の地区の活動方針を話して意識を共有してもらい、さらには、地区の委員会の意志を固める地区チーム研修セミナーです。

宇佐見ガバナー・桜木エレクト・山田時期地区研修リーダーのご挨拶ののち、第一部・時期地区委員長の皆様の委員会報告と、第二部の意見交換会による構成でした。

第二部の意見交換会は3つの部会で実地されました。

第一部会は、クラブ会長のあるべき姿を検討
クラブ会長として

ロータリーの勉強をどのようにしますか
例会での会長挨拶ではロータリーの話をしていただけますか
いままでの経験をどのようにいかしますか
会長就任に備えてどのように準備していますか
会長年度でどのようなクラブ運営を計画していますか

会長年度の委員会組織をどのようにしていますか
反対意見にたいしてどのように対処しますか

自分の意志を通すためにどのようにしますか

どのようにリーダーシップを発揮しますか

第二部会は、クラブのあるべき姿を考える

クラブ役員と理事の任命

クラブ委員会組織

奉仕活動について

クラブが実施している奉仕活動はあるか

新規奉仕活動の計画はあるか

第三部会はR1のテーマ・地区行動目標について

クラブにおいてどのように推進していきますか

会員増強と、問題点への対処

会員に対して会員教育をどのように実施するか

リーダーシップの必要性についてどのように考えるか

会員増強のために何をしますか

問題点の対処について

欠席がちの会員に対してどのように対処すべきか

クラブの活動に不参加がちの会員に対してどのように対処すべきか

会員意識向上について

会員意識を向上するためにどのような対応策があるか

等が話し合われました。

次年度の地区行動目標は「原点を知り、考える」となりました。

R1のテーマは活動の目標ですが、これはロータリーの諸事を考える場合の基本姿勢です。例えば、1905年にロータリーが誕生したという事実を知るだけで無く、その当時の時代背景を知り、その後の影響を考えることでより深く「ロータリー誕生」を理解できます。

ここで一つ、様々な重鎮の方々のお話のなかで、一つだけ焦点をあててご紹介いたします。

次期地区研修リーダーの 山田 修平 パストガバナーの内容です。

ずばり、ロータリーをぶっ潰そう・・・です。

少し前に、自民党をぶっ潰そう と言われたお方がおられましたが、これは、各クラブの現状を修正しないとますますおかしなロータリーになってし

まうという危機感を抱いているからです。会長エレクトのみなさんは、まず、先輩会長のクラブ例会のやり方を踏襲しないで頂きたい。特に2回目、3回目の会長もおられると思いますが、そうした方は以前のやり方をしないで欲しい。例会での会長報告や、会長挨拶では、時局の挨拶やマスコミで取り上げている事故や事件の話題、中には旅行に行かれたお話などをしておられる会長が圧倒的に多いと感じています。そうではなくて、ロータリーの例会での挨拶ですから、是非にロータリーの話をして頂きたいとお願いします。

クラブ研修リーダーを設置して、これは本来会長がやるべき任務ですが、会員の研修、特に入会して間もない会員に対する研修をしっかりと行ってほしい。クラブの自治権という、何でもクラブの好きなようにやれる錯覚を抱きますが、それをぶっ潰して真のロータリアンを育ててください。例会で共に食事をして、卓話を聞いて帰る・・・これがロータリーだと思っている会員が圧倒的に多いと思います。

奉仕活動をしてください。会員増強と言うと、いやな顔をされます。会員増強が出来ないのは、景気だとか、クラブの地域は高齢化が進んでいるとか、とにかく増強が出来ない理由を述べます。これでは、絶対に会員増強は出来ません。まず、本日までご出席のみなさんが、必ず一人新会員を紹介してください。会員増強は理屈ではありません、会長が率先して実行して下さい。ロータリーをぶっ潰しましょう・・・という演説でした。

わたくしは、ロータリーは人間形成の場であると認識しております。

夕方からは、全体会議、総評の後、なごやかな懇親会へととなりました。

一日を通して、あらためての重責をひしひしと感じ得ました。

並べて、2790地区幹事の鳴海会員が、終日私

どもをサポートしていただきましたことを、深く感謝いたします。ありがとうございました。

ちなみに、桜木ガバナーの当クラブの公式訪問は10月26日・月曜日夜例会です。

お客様挨拶

千葉ジェッツ紹介・PR

(千葉ジェッツ地域プロモーションスタッフ)

落合 豪 様



にこにこBOX



茂手木会員

7期目のチャレンジ。宜しくお願い致します。

辻 会長

武田エレクトPETS報告ありがとうございました。次年度、25周年記念行事宜しくお願いします。

松澤会員

茂手木先生、トップ当選を目指して頑張ってください。

合計 23,000円

累計611,000円

創立：1991年1月21日

認証：1991年3月6日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点鐘：毎月曜日18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川3-5-27 上総ビル303

TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726

Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp

URL：http://www.chiba-higashi.jp/

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 市原親一